

ベートーヴェン
ザンデルリンク
7番



指揮

ミハエル・ザンデルリンク
Michael Sanderling, Conductor

©LSO-Sanderling-Bischof



10代の新星、PAC初登場

ピアノ

ソフィア・リュウ
Sophia Liu, Piano

ウェーバー:

歌劇「オイリアンテ」序曲 op.81

Carl Maria von Weber: Overture to "Euryanthe", op.81

ラフマニノフ:

ピアノ協奏曲 第2番 ハ短調 op.18

Sergey Rachmaninoff: Piano Concerto No.2 in C minor, op.18

ベートーヴェン:

交響曲 第7番 イ長調 op.92

Ludwig van Beethoven: Symphony No.7 in A major, op.92

©Frances Marshall

管弦楽

兵庫芸術文化センター管弦楽団

Hyogo Performing
Arts Center Orchestra



2026 11/6(金)・7(土)・8(日) 開演 3:00PM (開場 2:15PM)

兵庫県立芸術文化センター KOBELCO大ホール

〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2-22 阪急西宮北口駅南改札口西側/JR西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)
A席5,000円 B席4,000円 C席2,500円 D席1,000円(全席指定/税込)

ご予約お問合せ 芸術文化センターチケットオフィス 0798-68-0255

10:00AM~5:00PM 月曜休 ※祝日の場合翌日

芸術文化センター会員先行予約受付開始 6/20(土)

一般発売

インターネット予約 ■芸術文化センター <https://www.gcenter-hyogo.jp> ■イープラス <https://eplus.jp>
■チケットぴあ <https://pia.jp/t/> ■ローソンチケット <https://l-tike.com>

直接購入 芸術文化センター2階総合カウンター [6/23(火)より、残席がある場合のみ]

6/21(日)

※プレイガイドでのお取り扱いについては各プレイガイドにお問い合わせください。
※未就学児童のご入場はご遠慮ください。
※やむを得ない事情により、出演者・曲目等が変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。
◎主催:兵庫県、兵庫県立芸術文化センター



文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術等総合支援事業(公演創造活動))
独立行政法人日本芸術文化振興会



兵庫県立
芸術文化センター

兵庫芸術文化センター管弦楽団 第173回定期演奏会

実力派ザンデルリンクと次世代のピアニスト・リュウが描く、名曲プログラム

ドイツの名門オーケストラ、ルツェルン響を率いるミハエル・ザンデルリンクがPAC定期初登場。前半はウェーバーのドイツ語オペラ「オイリアンテ」序曲で幕開け。続くラフマニノフのピアノ協奏曲第2番には、世界が注目する新星ソフィア・リュウを迎えます。世界的ピアニスト、ダン・タイ・ソンが称賛し、10代で数々のオーケストラと共演を重ねる若き才能による、瑞々しくも圧倒的な演奏にどうぞご期待ください。

後半はベートーヴェンの交響曲の中でも屈指の人気を誇る第7番。ワーグナーが「舞踏の神格化」と評したように、リズムが際立つ作品です。躍動するリズムと高揚感に満ちた音楽を、ザンデルリンクの緻密かつ力強い指揮で描き出します。

指揮 **ミハエル・ザンデルリンク** Michael Sanderling, Conductor

2021年からルツェルン交響楽団の首席指揮者で、ヨーロッパや南米にツアーを行っている。それ以前には2006年から2011年までカンマーアカデミー・ポツダムの、2011年から19年まではドレスデン・フィルの首席指揮者を務めた。ほかにもベルリン・フィル、ゲヴァントハウス管、コンサートヘボウ管、パリ管、ウィーン響、フィルハーモニア管、チューリッヒ・トーンハレ管、N響などを指揮。オペラでも才能を発揮し、2011年にはプロコフィエフの《戦争と平和》の新制作をケルン・オペラで指揮し、オペラ雑誌『オペルンヴェルト』から年間最優秀コンダクターに選出された。録音も多く、ルツェルン響とは2023年にワーナーからリリースされた『ブラームス：交響曲全集』（全4曲に加え、シェーンベルクの編曲によるピアノ四重奏曲第1番を収録）など、またドレスデン・フィルとはソニー・クラシカルからリリースされたベートーヴェンやショスタコーヴィチの交響曲全集などがある。



ピアノ **ソフィア・リュウ** Sophia Liu, Piano

「驚異的なヴィルトゥオーシティ」(Bachtrack)、「明瞭で繊細、洗練され、自然さを超えて流麗さすら感じさせるタッチ」(ル・モンド紙)と評され、同世代で最も魅力的なピアニストとして頭角を現した。上海生まれの日本育ち。モントリオールでダン・タイ・ソンに師事。エトリンゲン国際コンクール第1位、A.B.ミケランジェリ国際コンクールでは複数の賞を獲得している。2023年にクリーヴランド管との共演でデビューしたのち、トゥールーズ・キャピトル国立管などと共演し、ラ・ロック・ダンテロン国際ピアノ音楽祭、「ショパンと彼のヨーロッパ」音楽祭、ラ・グランジュ・ド・メレ音楽祭などに登場。2025/26年シーズンはN響にデビューし、バンクーバー響やシンフォニア・ヴァルソヴィアと共演。ベルリンや東京、ラ・フォル・ジュルネ、ポローニャなどの音楽祭でリサイタルを行っている。録音は2025年に「リスト&ショパン作品集」をMIRAREレーベルからリリースしている。



兵庫芸術文化センター管弦楽団 Hyogo Performing Arts Center Orchestra

2005年9月に設立。世界中でオーディションを行い、世界各地から若手演奏家を集め優秀な人材を輩出するアカデミーの要素も持つ、世界でも類を見ない新しいシステムのオーケストラ。芸術監督は佐渡裕が務め、定期演奏会をはじめ、名曲、ファミリー、ポップス等のコンサートや室内楽シリーズ、県内中学1年生を対象とした「わくわくオーケストラ教室」、毎年夏の芸術監督プロデュース・オペラでの演奏など、多彩な活動を展開している。2006年関西元気文化圏賞ニューパワー賞、2011年神戸新聞平和賞、2017年ミュージック・ペンクラブ賞受賞。通称PAC(パック)オーケストラ。 <https://hpac-orc.jp>



PAC公式SNS



@HPACorchestra



@hpac_orchestra



@hpac_orchestra



YouTube



先行予約会員へのご登録はこちら



便利なアクセス!!

大阪梅田からも神戸三宮からも
ホールまで15分
(阪急電車特急乗車の場合)

◎ 阪急 西宮北口駅 南改札口 スグ(連絡デッキで直結)

◎ JR 西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

※ご来場は、電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。

アクセス

